

特定非営利活動法人 日本歯科保存学会
2021年度秋季学術大会（第155回）
プログラムおよび講演抄録集

Program and Abstracts
The 155th Meeting of the Japanese Society of Conservative Dentistry
October 28-November 10, 2021

2021年10月28日（木）～11月10日（水）Web開催

大会テーマ：歯科保存学—異分野との和み—



特定非営利活動法人 日本歯科保存学会
2021年度 秋季学術大会（第155回）
プログラムおよび講演抄録集
Program and Abstracts, The 155th Meeting
of the Japanese Society of Conservative Dentistry
October 28–November 10, 2021

会 期：2021年10月28日（木）10：00～11月10日（水）14：00

会 場：Web 開催

大会長：野杻由一郎 教授

（新潟大学大学院医歯学総合研究科 口腔健康科学講座 う蝕学分野）

日本歯科保存学会 HP： <http://www.hozon.or.jp>

学術大会 HP： <https://shikahozon.jp/155>

参加される皆様へ

このたびの日本歯科保存学会 2021 年度秋季学術大会（第 155 回）につきましては、Web 開催となりましたにもかかわらず、多数の参加登録をいただき、誠にありがとうございました。

各種企画講演，一般演題（口演・ポスター）ともに，参加者限定の専用ホームページにて以下の要領での公開となります。

期間中（2021 年 10 月 28 日（木）10：00～11 月 10 日（水）14：00）は何度でも視聴が可能でございますので，Web 開催を十分にご活用ください。

記

1. 学術大会ホームページ内の「Web 学会」よりアクセスしてください。
2. アクセス権限のログイン情報は 10 月 18 日（月）の週に，参加登録いただいた際のメールアドレス宛に登録事務局より配信されます。
3. 研修単位認定対象の講演は動画を最後まで視聴いただくと，画面上に修了証を発行するアイコンが表示されます。受講者ご自身でプリントアウトしていただき，認定医・専門医の新規申請・更新および認定歯科衛生士の新規申請の手続きにご利用ください。
4. 研修単位については以下のとおりです。
認定医・専門医の新規申請・更新および認定歯科衛生士の新規申請手続きのために，必ず同封の大会参加章を保管してください。上記 3. の修了証印刷も必要です。
 - 1) 学術大会への参加として 5 単位
 - 2) 認定委員会による認定プログラム受講として 2 単位×2 プログラム
 - 3) 認定研修会受講 5 単位
 - 4) 認定歯科衛生士審査委員会による認定研修プログラム受講として 4 単位×2 プログラム

以上

学術大会の現地開催がかなわず誠に残念ではございますが，各位にご理解・ご協力いただきましたこと，心より御礼申し上げます。

日本歯科保存学会 2021 年度秋季学術大会（第 155 回）
大会長 野村由一郎

特別講演

研修コード【3499】

座 長：多部田康一 先生

(新潟大学大学院医歯学総合研究科 摂食環境制御学講座 歯周診断・再建学
分野 教授)

講演名：新潟清酒の歩み

演 者：金桶光起 先生

(新潟県醸造試験場 場長)

演者略歴

1994年 岐阜大学大学院連合農学研究科生物資源科学専攻修了（農学博士）

1995年 新潟県醸造試験場入庁

2016年 場長就任



学会等活動

国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 生物系特定産業技術研究支援センター「イノベーション創出強化研究推進事業」評議委員

関東信越国税局酒類鑑評会品質評価委員

全国酒米研究会 関東信越支部長

新潟県酒造組合 技術委員会・地理的表示基準検討委員会・原料米対策委員会・教育委員会・さかすけ推進協議会 顧問

受賞歴

2016年 日本醸造協会技術賞

基調講演 (学会主導型プログラム)

研修コード【3408】

認定委員会による認定プログラム（研修単位：2単位）

認定歯科衛生士審査委員会による認定研修プログラム（研修単位：4単位）

動画を最後まで視聴いただくと、画面上に修了証を発行するアイコンが表示されます。受講者ご自身でプリントアウトしていただき、認定医・専門医の新規申請・更新および認定歯科衛生士の新規申請の手続きにご利用ください。

座長：野杵由一郎 先生

（日本歯科保存学会 2021 年度秋季学術大会 大会長，新潟大学大学院医歯学総合研究科 口腔健康科学講座 う蝕学分野 教授）

講演名：高めよう歯科衛生士の質とプロ意識—生涯研修と認定歯科衛生士制度—

演者：茂木美保 先生

（公益社団法人日本歯科衛生士会 副会長）

演者略歴

- 1986 年 東京医科歯科大学歯学部附属歯科衛生士学校卒業
東京都養育院ナーシングホーム勤務
住友商事歯科診療所勤務
- 2008 年 東京医科歯科大学歯学部口腔保健学科非常勤講師併任
- 2009 年 日本歯科衛生士会 常務理事
- 2011 年 日本歯科衛生士会 専務理事
- 2019 年 日本歯科衛生士会 副会長



学会等活動

日本歯科衛生士会（副会長，認定歯科衛生士 認定分野 A：生活習慣病予防（特定保健指導-食生活改善指導担当者研修），認定分野 C：研修指導者・臨床実地指導者），日本歯周病学会（理事，評議員，歯科衛生士関連委員会委員，認定歯科衛生士），東京医科歯科大学歯科同窓会 C. D. E. 学術部（委員）

シンポジウム I

研修コード【3199】

歯科保存領域における異分野融合研究

コーディネーター：湯本浩通 先生

(徳島大学大学院医歯薬学研究部 歯周歯内治療学分野 教授)

講演 1：ロボット工学×歯学によるヘルスケアイノベーションへの挑戦

演 者：石井裕之 先生

(早稲田大学創造理工学部総合機械工学科 准教授)

演者略歴

- 2002年 早稲田大学理工学部機械工学科卒業
- 2007年 早稲田大学大学院理工学研究科生命理工学専攻博士課程修了
博士(工学)取得
早稲田大学先端科学・健康医療融合機構研究助手
- 2012年 早稲田大学理工学研究科次席研究員
- 2016年 早稲田大学創造理工学部総合機械工学科准教授
- 2018年 株式会社 Genics 取締役(非常勤)



講演 2：チタン表層に形成される骨構造について

演 者：山下菊治 先生

(新潟薬科大学薬学部機能形態学研究室 教授)

演者略歴

- 1985年 徳島大学大学院薬学研究科生化学専攻(修士課程)修了
徳島大学歯学部口腔解剖学第二講座助手
- 1994年 徳島大学歯学部口腔解剖学第一講座助教授
- 1996年 米国ケースウェスタンリザーブ大学助教(～1998年併任)
- 1998年 徳島大学大学院歯学研究科助教授
- 2007年 徳島大学大学院歯学研究科准教授
- 2017年 新潟薬科大学薬学部機能形態学研究室教授
新潟薬科大学大学院薬学研究科教授



学会等活動

硬組織再生生物学会(理事), 日本解剖学会(評議員)

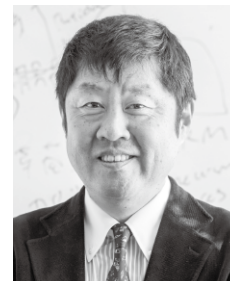
講演 3：バイオフィルムの理解と制御に向けて

演 者：野村暢彦 先生

(筑波大学生命環境系 教授, 微生物サステナビリティ研究センター 副センター長)

演者略歴

- 1995年 広島大学大学院工学研究科博士課程修了 博士(工学)
- 1996年 筑波大学環境科学研究科准研究員
- 1997年 筑波大学応用生物化学系助手
国立環境研究所客員研究員(～1999年)
- 1999年 筑波大学応用生物化学系講師
- 2004年 筑波大学生命環境系准教授
- 2006年 米国 Dartmouth Medical School (IVY) 客員研究員(客員教授)(～2007年)
- 2013年 筑波大学生命環境系教授
- 2015年 東京大学生物生産工学研究センター客員教授
JST ERATO 野村集団微生物制御プロジェクト研究総括
- 2018年 筑波大学微生物サステナビリティ研究センター 副センター長
- 2020年 JST ACT-X プロジェクト研究領域「環境とバイオテクノロジー」研究総括



学会等活動

米国微生物学会 (AEM Editorial Board Member), 日本バイオフィルム学会 (理事長), 環境バイオテクノロジー学会 (理事), 日本微生物生態学会 (評議員, Microbes and Environments 編集委員), 日本生物工学会 (Journal of Bioscience and Bioengineering 編集委員), 日本農芸化学会, 日本細菌学会, IUMS 2011 (国際微生物学連合 2011 会議, コーディネーター)

シンポジウムⅡ
(学会主導型プログラム)
保存治療における和み

研修コード【2599】

認定委員会による認定プログラム (研修単位：2単位)

動画を最後まで視聴いただくと、画面上に修了証を発行するアイコンが表示されます。受講者ご自身でプリントアウトしていただき、認定医・専門医の新規申請，更新の手続きにご利用ください。

コーディネーター：野杵由一郎 先生

(日本歯科保存学会 2021 年度秋季学術大会 大会長，新潟大学大学院医歯学総合研究科 口腔健康科学講座 う蝕学分野 教授)

講演 1：CRASP を取り入れたカリエスマネジメント

演 者：杉山精一 先生

(医療法人社団清泉会杉山歯科医院 理事長)

演者略歴

1983 年 東京歯科大学卒業
東京都千代田区 福島歯科医院
1986 年 医療法人社団清泉会杉山歯科医院
2004 年 医療法人社団清泉会杉山歯科医院理事長
2011 年 八千代市歯科医師会会長 (～2013 年)
日本ヘルスケア歯科学会代表



学会等活動

日本歯科保存学会 (理事，指導医)，日本総合歯科学会 (常任理事，指導医)，国際歯科研究学会日本部会 (JADR，評議員)，日本接着歯学会，日本歯科理工学会

講演 2：MTA を知ろう！ 使おう！！

演 者：須藤 享 先生
(医療法人くすのき南光台歯科医院 理事長)

演者略歴

1995年 横浜国立大学工学部卒業
1997年 横浜国立大学大学院工学研究科修了
2007年 東京医科歯科大学歯学部卒業
2010年 東京医科歯科大学歯髄生物学分野専攻生修了
2013年 医療法人くすのき南光台歯科医院開設
2020年 東北大学大学院歯学研究科歯科保存学分野修了
東北大学大学院歯学研究科歯科保存学分野非常勤講師



講演 3：FGF-2 を歯根端切除術や保存困難歯の再植術に応用する —歯周組織再生療法を超えた FGF-2 の応用の可能性について考える—

演 者：高山真一 先生
(医療法人優歯会高山歯科医院 院長)

演者略歴

1990年 大阪大学歯学部卒業
大阪大学歯学部口腔治療学講座
1998年 大阪大学歯学博士取得
1999年 大阪大学大学院歯学研究科助教
2002年 高山歯科医院開設
2018年 大阪大学大学院歯学研究科臨床准教授



学会等活動

日本歯周病学会 (専門医・指導医), アメリカ歯周病学会

シンポジウムⅢ

歯科保存学における分野内融合研究

研修コード【2599】

コーディネーター：菅谷 勉 先生

(北海道大学大学院歯学研究院 口腔健康科学分野 歯周・歯内療
法学教室 教授)

講演 1：修復と歯周の境界病変「根面う蝕」のサイエンス
—う蝕発生メカニズムの再検証

演 者：竹中彰治 先生

(新潟大学大学院医歯学総合研究科 口腔健康科学講座 う蝕学分野 准教授)

演者略歴

1998年 新潟大学歯学部附属病院医員
1999年 新潟大学歯学部助手
2001年 新潟大学大学院医歯学総合研究科助手
2005年 米国モンタナ州立大学バイオフィルムセンター特別研究員（～2006年）
2007年 新潟大学大学院医歯学総合研究科助教
2012年 米国モンタナ州立大学バイオフィルムセンター特別研究員
2015年 新潟大学医歯学総合病院病院講師
2019年 新潟大学研究推進機構研究准教授
2020年 新潟大学大学院医歯学総合研究科口腔健康科学講座う蝕学分野准教授



学会等活動

日本歯科保存学会（指導医・専門医，評議員），日本歯内療法学会，日本歯科審美学会，日本口腔衛生学会，日本バイオフィルム学会，International Association for Dental Research

講演 2：バイオミメティクスを基盤とした歯周組織再生療法，直接覆髄剤，
およびバイオハイブリッドインプラント創出の試み

演 者：友清 淳 先生
(九州大学病院歯内治療科 講師)

演者略歴

2004 年 九州大学歯学部卒業
2008 年 九州大学大学院口腔機能修復学講座歯内疾患制御学研究分野卒業（歯学博士）
九州大学病院ダイオキシン診療研究センター助教
2009 年 九州大学病院歯内治療科助教
2012 年 Colgate Australian Dental Research Centre, Adelaide University, Post Doctor
(～2014 年 9 月)
2014 年 九州大学病院歯内治療科助教
2015 年 九州大学病院歯内治療科講師



学会等活動

日本歯科保存学会，日本歯内療法学会，日本老年歯科医学会，日本再生医療学会，日本スポーツ歯科医学会，International Association for Dental Research

講演 3：次世代の歯髄保存療法を目指したペプチド覆髄材

演 者：高橋雄介 先生
(大阪大学大学院歯学研究科 口腔分子感染制御学講座（歯科保存学教室）
講師)

演者略歴

1998 年 大阪大学歯学部卒業
2002 年 大阪大学大学院歯学研究科博士課程修了
大阪大学歯学部附属病院医員
2006 年 大阪大学大学院歯学研究科助手
2009 年 英国・バーミンガム大学歯学部 Honourable Research Fellow
2015 年 大阪大学歯学部附属病院講師



学会等活動

日本歯科保存学会（専門医・指導医），日本歯内療法学会，日本レーザー歯学会，IADR, JADR, 等

歯科衛生士シンポジウム

う蝕予防管理と歯科衛生士の和み

研修コード【3001】

認定歯科衛生士審査委員会による認定研修プログラム（研修単位：4単位）

動画を最後まで視聴いただくと、画面上に修了証を発行するアイコンが表示されます。受講者ご自身でプリントアウトしていただき、認定歯科衛生士の新規申請にご利用ください。

コーディネーター：吉羽邦彦 先生
(新潟大学大学院医歯学総合研究科 口腔生命福祉学専攻
口腔生命福祉学 教授)

講演 1：歯科予防先進国のう蝕管理の考え方とそれに mHealth を応用した
Okuizomé プロジェクト

演 者：西 真紀子 先生
(NPO 法人「最先端のむし歯・歯周病予防を要求する会」(PSAP) 理事長)

演者略歴

1992年 神戸大学教育学部卒業
1996年 大阪大学歯学部卒業
大阪大学保存学講座入局
1997年 大阪大学保存学講座医員
2000年 スウェーデン・マルメ大学歯学部カリオロジー講座客員研究員
2001年 山形県酒田市日吉歯科診療所勤務
2005年 NPO 法人「最先端のむし歯・歯周病予防を要求する会」(PSAP) 理事長
2007年 アイルランド・コーク大学修士号 (Master of Dental Public Health) 取得
2018年 アイルランド・コーク大学博士号 (PhD) 取得
2020年 新潟大学歯学部予防歯科学講座助教 (～2021年)



講演 2：う蝕予防管理のための認定歯科衛生士の取得

演 者：山口由美子 先生
(徳島県歯科衛生士会，医療法人とみなが歯科医院
主任衛生士)

演者略歴

2000年 医療法人とみなが歯科医院勤務
2015年 一般社団法人徳島県歯科医師会立徳島歯科学院専門学校卒業



学会等活動

日本歯科保存学会（認定歯科衛生士審査委員会委員），日本歯科衛生学会（認定歯科衛生士：う蝕予防管理），日本歯周病学会

講演 3：臨床とエビデンスと教育の和み—う蝕予防管理を担う歯科衛生士の育成—

演 者：安達奈穂子 先生

（東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 口腔疾患予防学分野 助教）

演者略歴

2008年 東京医科歯科大学歯学部口腔保健学科卒業
クレセル株式会社歯科衛生士
2009年 山形県酒田市日吉歯科診療所歯科衛生士
2012年 東北公益文科大学大学院修士課程修了（修士（公益学））
2014年 東京大学大学院医学系研究科公共健康医学専攻修了（公衆衛生学修士）
2018年 東京大学大学院医学系研究科社会医学専攻修了（博士（医学））
東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科口腔疾患予防学分野助教



学会等活動

日本歯科衛生学会，日本公衆衛生学会，日本歯科医学教育学会，日本歯科衛生教育学会，日本産業衛生学会，国際歯科研究学会日本部会（JADR）

講演 4：地域における在宅高齢者への訪問指導—笑顔の宅配プロジェクト—

演 者：葭原明弘 先生

（新潟大学大学院医歯学総合研究科 口腔保健学分野 教授）

演者略歴

1987年 新潟大学歯学部卒業
新潟大学歯学部附属病院助手
2001年 新潟大学大学院医歯学総合研究科助教授
2007年 新潟大学大学院医歯学総合研究科准教授
2011年 新潟大学大学院医歯学総合研究科教授
2012年 新潟大学歯学部口腔生命福祉学科長



学会等活動

日本口腔衛生学会（理事，認定医・指導医，代議員），国際歯科研究学会日本部会（理事），新潟県歯科保健医療対策委員会（委員）

認定研修会

研修コード【2504】

認定委員会による認定研修会（研修単位：5単位）

動画を最後まで視聴いただくと、画面上に修了証を発行するアイコンが表示されます。受講者ご自身でプリントアウトしていただき、認定医・専門医の新規申請，更新の手続きにご利用ください。

講演名：専門医申請における歯周基本治療

座 長：五十嵐 勝 先生
(日本歯科大学生命歯学部歯科保存学講座 教授)

演 者：中島啓介 先生
(九州歯科大学口腔機能学講座歯周病学分野 教授)

演者略歴

1985年 九州歯科大学歯学部卒業
1990年 東京医科歯科大学大学院修了
東京医科歯科大学歯学部助手
1997年 北海道医療大学歯学部講師
1999年 北海道医療大学歯学部助教授
2008年 九州歯科大学歯学部准教授
2012年 九州歯科大学歯学部教授



共催セミナー 1

講演名：歯科用多目的超音波治療器メルサーージュ エピック 2in1 を使用した
快適メンテナンス

演 者：正岡明子 先生
(株式会社松風東京支社営業企画課)

演者略歴

2011年 株式会社松風大阪営業所入社

2021年 株式会社松風東京支社営業企画課

(共催：株式会社松風)

共催セミナー 2

講演名：“新しい日常”における職域成人への口腔保健指導
—10年間のマウスウォッシュ習慣の推移と口腔保健状況の変化

演 者：小山圭子 先生
(一般財団法人日本口腔保健協会 常務理事，保健事業部事業部長)

演者略歴

1975年 東京医科歯科大学歯学部附属歯科衛生士学校卒業
歯科衛生士免許取得
財団法人ライオン歯科衛生研究所
1984年 予防歯科共同事業会
1990年 財団法人日本口腔保健協会 (現 一般財団法人日本口腔保健協会)
2002年 一般財団法人日本口腔保健協会保健事業部事業部長
2010年 一般財団法人日本口腔保健協会常務理事



学会等活動

日本歯科衛生学会 (認定歯科衛生士 (特定保健指導 食生活改善指導担当者)，認定歯科衛生士委員会委員)，日本禁煙科学会 (禁煙支援士1級)
産業歯科保健研究会委員，東京都歯科衛生士会 (元副会長 (1995～1996年))，東京都歯科保健対策推進協議会委員

(共催：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社コンシューマーカンパニー)

共催セミナー 3

講演名：新たなシェードコンセプトを採用した新規コンポジットレジンの臨床応用

演 者：田代浩史 先生

(田代歯科医院 院長，東京医科歯科大学 臨床教授 (齲蝕制御学))

演者略歴

1999年 東京医科歯科大学歯学部卒業

2003年 東京医科歯科大学大学院修了

田代歯科医院 (浜松市)

2007年 東京医科歯科大学非常勤講師 (齲蝕制御学)

2013年 DIRECT RESTORATION ACADEMY OF COMPOSITE RESIN 主宰

2020年 東京医科歯科大学臨床教授 (齲蝕制御学)



学会等活動

日本歯科保存学会 (認定医)，日本接着歯学会 (専門医)，日本歯科審美学会

(共催：株式会社トクヤマデンタル)

共催セミナー 4

講演名：予防歯科の潮流に遅れないためのチームワーク

演者：西 真紀子 先生
(NPO 法人「最先端のむし歯・歯周病予防を要求する会」(PSAP))

演者略歴

1992年 神戸大学教育学部卒業
1996年 大阪大学歯学部卒業
大阪大学保存学講座入局
1997年 大阪大学保存学講座医員
2000年 スウェーデン・マルメ大学歯学部カリオロジー講座客員研究員
2001年 山形県酒田市日吉歯科診療所勤務
2005年 NPO 法人「最先端のむし歯・歯周病予防を要求する会」(PSAP) 理事長
2007年 アイルランド・コーク大学修士号 (Master of Dental Public Health) 取得
2018年 アイルランド・コーク大学博士号 (PhD) 取得
2020年 新潟大学歯学部予防歯科学講座助教 (~2021年)



(共催：株式会社モリタ)

共催セミナー 5

講演名：革新，MTA を用いた歯髄保存
—レントゲン上の根尖周囲透過像は失活を意味するのか—

演 者：岡口守雄 先生
(岡口歯科クリニック)

演者略歴

1976年 明治大学政治経済学科卒業
1986年 岩手医科大学歯学部卒業
1993年 東京都千代田区にて開業

学会等活動

日本臨床歯科学会（理事），日本臨床歯科学会東京支部（東京 SJCD）（理事，マイクロスコープインストラクター），日本顕微鏡歯科学会（理事），関東歯内療法学会（理事），日本顎咬合学会（理事，指導医），カールツァイス公認マイクロスコープインストラクター，AMED（Academy of Microscope Enhanced Dentistry）会員



(共催：株式会社茂久田商会)

共催セミナー 6

講演名：シングルシェード CR とスピーディ接着システムがもたらす CR 修復の治療効率化

演 者：保坂啓一 先生
(徳島大学大学院医歯薬学研究部 再生歯科治療学分野 教授)

演者略歴

1978 年 東京都生まれ
2003 年 東京医科歯科大学歯学部歯学科卒業
2005 年 米国 Medical College of Georgia 客員研究員
2007 年 東京医科歯科大学大学院博士課程修了 (歯学博士)
東京医科歯科大学歯学部附属病院医員
2009 年 東京医科歯科大学大学院う蝕制御学分野助教
2018 年 英国 King's College London 客員講師
2021 年 徳島大学大学院医歯薬学研究部再生歯科治療学分野 (旧歯科保存学分野) 教授



学会等活動

日本歯科保存学会 (専門医・指導医, 理事), 日本接着歯学会 (専門医・指導医), 日本歯科審美学会 (認定医), 日本歯科理工学会, 日本歯内療法学会, 日本再生歯科医学会, 象牙質歯髄治療学会, 四国歯学会

(共催：クラレノリタケデンタル株式会社)

共催セミナー 7

講演名：これでわかる！ G2-ボンド ユニバーサルを選ぶべき 3つの理由

演 者：平野恭佑 先生
(株式会社ジーシー 研究所 主席研究員)

演者略歴

2001年 株式会社ジーシー入社
2010年 GC America Inc. 駐在 現地にて開発担当
2015年 株式会社ジーシー研究所へ帰任
2019年 株式会社ジーシー研究所レジソ接着材料開発主席研究員



(共催：株式会社ジーシー)

演題の読み方：O は口頭発表，P はポスター発表，DH は歯科衛生士ポスター発表を示し，次の 1～2 桁は演題番号，

() 内は分野を示します。

(例) O1. (修復) → 口頭発表，演題番号 1 番，修復分野

口演発表

- O1. レジンコーティング法が CAD/CAM コンポジットレジンクラウンの適合性に及ぼす影響
(修復)○金森ゆうな¹，高橋礼奈²，池田正臣³，上條真吾⁴，盧山 晨²，則武加奈子¹，
磯波健一¹，新田 浩¹，二階堂 徹⁵，島田康史^{2,6}，田上順次²
(¹医科歯科大・総合診療，²医科歯科大院・う蝕制御，³医科歯科大院・口腔機能再建工学，
⁴医科歯科大院・口腔基礎工学，⁵朝日大歯・修復，⁶岡大院医歯薬・保存修復)
- O2. CAD/CAM メタルフリークラウン修復の接着を向上させる有益な即時象牙質シーリング方法
(修復)○中澤美和，河本 芽，前野雅彦，奈良陽一郎 (日歯大・接着)
- O3. 変色エナメル質に対するホームブリーチング剤適用時間の検討
(修復)○小倉真奈¹，飯塚純子¹，國松雄一¹，中村郁哉³，木村-須田廣美³，高垣裕子²，向井義晴¹
(¹神歯大・保存修復，²神歯大，³千歳科技大院理工)
- O4. 非接触・高速三次元形状計測機を用いた窩洞形成評価の検討
(修復)○奥村瑛恵子，谷本啓彰，保尾謙三，岩田有弘，吉川一志，山本一世 (大歯大・保存)
- O5. *in vitro* 培養系における紫色 LED 照射による歯間プラークの細菌叢変動
(修復)○王 丹¹，南部隆之²，谷本啓彰³，岩田有弘³，吉川一志³，沖永敏則²，山本一世³
(¹大歯大院・歯科保存，²大歯大・細菌，³大歯大・保存)
- O6. The effects of dentin phosphoryn-derived RGD peptides on the proliferation
(修復) and differentiation of human dental pulp stem cells *in-vitro*
.....○Tubayesha Hassan, Takashi Saito
(Division of Clinical Cariology and Endodontology, Departemnt of Oral Rehabilitation,
School of Dentistry, Health Sciences University of Hokkaido)
- O7. 象牙芽細胞の IP/A_{2A} 受容体活性化は細胞内 cAMP レベルを増加する
(歯内)○北山えり^{1,2}，木村麻記²，澁川義幸²，古澤成博¹ (¹東歯大・歯内，²東歯大・生理)
- O8. 歯髄組織における $\gamma\delta$ T 細胞の局在と歯髄石灰化に与える影響
(歯内)○熊谷友樹¹，進藤 智^{2,3}，武田克浩¹，柴 秀樹¹
(¹広大院医系科学・歯髄生物，²ノバサウスイースタン大歯，³日本学術振興会・海外特別研究員)
- O9. 高速上下運動コントラハンドピースを応用した根管充填材の除去
(歯内)○西澤美沙¹，山本祐子¹，田井康晴¹，鈴木計芳^{1,2}，埜口五十雄^{1,2}，吉田拓正¹，山崎泰志¹，細矢哲康¹
(¹鶴歯大・歯内療法，²医療法人松伯会フラワーロード歯科)
- O10. Bioactive glass を配合した逆根管充填材の物理化学的特性，細胞適合性および生体適合性
(歯内)○村田一将¹，鷲尾絢子¹，古株彰一郎²，諸富孝彦¹，北村知昭¹
(¹九歯大・保存，²九歯大・分子情報生化学)
- O11. Notch シグナル伝達経路を介した破骨細胞分化のメカニズム
(歯周)○本行令奈¹，池田淳史²，山本直史¹，高柴正悟¹ (¹岡大院医歯薬・歯周病態，²岡大病院・歯周科)

- O12. 日本人侵襲性歯周炎の疾患関連遺伝子 *LIPA* SNP rs143793106 のヒト歯根膜細胞における機能解析
(歯周)○松本昌大, 藤原千春, 北垣次郎太, Teerachate Nantakeeratipat, 山本 優, 榎本梨沙, 村上伸也
(阪大院歯・免疫制御 (治療))
- O13. *SPOCK1* は歯周炎における歯槽骨吸収と歯肉肥厚に関与する
(歯周)○今川 滯, 新城尊徳, 山下明子, 西村優輝, 瀬々起朗, 佐藤晃平, 岩下未咲, 西村英紀
(九大院歯・口腔機能 (歯周))
- O14. *Porphyromonas gingivalis* はインターフェロンシグナルを抑制する
(歯周)○阿部翔太郎, 大嶋 淳, 森田真吉, 林 美加子 (阪大院歯・感染制御 (保存))

ポスター発表

優秀発表賞選考対象演題

〈研究領域 A〉

- P1. 接着試験用試片の製作法がレジンセメントの剪断接着強さに及ぼす影響
(修復) ……………○高橋奈央¹, 黒川弘康¹, 石井 亮¹, 庄司元音¹, 天野 晋^{1,2}, 金丸壽良^{1,3}, 宮崎真至¹
(¹日大歯・保存修復, ²天野歯科医院, ³かなまる歯科クリニック)
- P2. 歯肉幹細胞由来エクソソーム内包 miR-1260b による小胞体ストレス応答制御を介した歯槽骨吸収抑制作用
(歯周) ……………○林 千華子, 福田隆男, 渡邊ゆかり, 川上賢太郎, 豊田真顕, 中尾雄紀, 四本かれん,
大和寛明, 新城尊徳, 讚井彰一, 西村英紀 (九大院歯・口腔機能 (歯周))
- P3. 各種ユニバーサルアドヒージブの髄腔内象牙質接着に対する 3%次亜塩素酸ナトリウムの影響
(修復) ……………○袁 媛, インタジャック パピチャヤ, 丁 世俊, 松本真理子, 星加修平, 佐野英彦
(北大院歯・修復・歯内)

〈研究領域 B〉

- P4. 炭酸リチウム根管貼薬による根尖病変治癒促進効果のメカニズム解析
(歯内) ……………○鍵岡琢実, 伊藤祥作, 成瀬陽菜, 伊藤勇紀, 林 美加子 (阪大院歯・感染制御 (保存))
- P5. IκB ζ による H3K4 のトリメチル化を介した反応性象牙質形成制御機構の解析
(歯内) ……………○鈴木茂樹¹, 袁 航¹, 平田-土屋志津², 根本英二¹, 齋藤正寛³, 柴 秀樹², 山田 聡¹
(¹東北大院歯・歯内歯周, ²広大院医系科学・歯髄生物, ³東北大院歯・保存)
- P6. チロシン水酸化酵素は歯髄幹細胞の象牙芽細胞様分化を促進する
(歯内) ……………○藤野翔香¹, 濱野さゆり^{1,2}, 友清 淳³, 杉井英樹³, 吉田晋一郎³,
糸山知宏³, 杉浦梨沙¹, 清島 保⁴, 前田英史^{1,3}
(¹九大院歯・口腔機能 (歯科保存), ²九大院歯・OBT 研究センター,
³九大病院・歯内治療科, ⁴九大院歯・口腔病理)

〈研究領域 C〉

- P7. 超音波スケーラーから発生するエアロゾルに対する吸引装置の飛散防止効果
(歯周) 一流体工学のおよび模擬臨床的検討—
……………○高橋直紀¹, 山縣貴幸², 峯尾修平¹, 加藤光太², 多部田康一¹
(¹新大院医歯・歯周, ²新大工・機械システム工学プログラム)
- P8. 歯の治療学における体験先導型学習に関する学生へのアンケート調査
(歯内) ……………○諸富孝彦, 鷺尾絢子, 藤元政考, 折本 愛, 相原良亮, 村田一将,
森 涼, 北村知昭 (九歯大・保存)

認定医優秀症例発表賞選考対象演題

- P9. 歯周治療と歯内治療が奏功した根面溝と槌状根/槌状根管を有する下顎右側第一小白歯の 4 壁性骨欠損症例
(歯周) ……………○永原隆吉^{1,2}, 武田克浩², 柴 秀樹² (¹日本鋼管福山病院・歯科, ²広大院医系科学・歯髄生物)

専門医優秀症例発表賞選考対象演題

- P10. 歯髄微小膿瘍が観察された上顎左側第二大臼歯に部分断髄を行った 1 症例
(歯内) ……………○岡本基岐, 林 美加子 (阪大院歯・感染制御 (保存))

一般研究発表演題

- P11. 酸蝕モデルを用いたユニバーサル接着システムのエナメル質接着性
(修復)○若松賢吾¹, 陸田明智^{1,2}, 矢吹千晶¹, 杉村留奈¹, 庄司元音¹, 宮崎真至^{1,2}, 若松英輝³, 福本敬一⁴
(¹日大歯・保存修復, ²日大歯総合歯学研究所・生体工学, ³若松歯科医院, ⁴福本歯科医院)
- P12. 前処理ステップが異なる3種接着性レジンセメントシステムを用いた各種被着体に対する接着実態評価
(修復)○杉山怜央, 越田清祐, 前野雅彦, 奈良陽一郎 (日歯大・接着)
- P13. 4種類のコンポジットレジンブロックに対するメタクリル酸メチル系および
(修復) コンポジットレジン系装着材料の接着強さ
.....○介田 圭, 江越貴文, 平 曜輔 (長大院医歯薬・保存)
- P14. 新規2ステップシステムにおけるボンド塗布後のエアブロー圧が象牙質接着性に及ぼす影響
(修復)○大原直子, 小野瀬里奈, 澁谷和彦, 横山章人, 松崎久美子, 山路公造, 吉山昌宏
(岡大院医歯薬・保存修復)
- P15. 新規プライマーで処理した各種補綴物に対する4-META/MMA-TBBレジンの接着耐久性
(修復)○宮森沙耶香, 横山武志, 山本裕也, 小里達也 (サンメディカル(株)・研究開発部)
- P16. 新規光重合型レジンセメントの歯質接着性の検討
(修復)○入江正郎¹, 岡田正弘¹, 武田宏明², 鳥井康弘², 松本卓也¹
(¹岡大院医歯薬・生体材料, ²岡大病院・総合歯科)
- P17. ユニバーサルタイプのプライマーを併用した新規接着性レジンセメントの象牙質に対する接着性について
(修復)○諸頭秀俊, 保尾謙三, 三木晃治, 緒方彩乃, 森川裕仁, 横田啓太, 小正玲子, 竹内 摂, 山本一世
(大歯大・保存)
- P18. Influence of ZnO and CuO nanoparticles on dentin bonding ability
(修復)○ ALTANKHISHIG Bayarchimeg¹, MATSUDA Yasuhiro¹, IZUMIKAWA Masanobu¹, SANO Hidehiko²,
SARTO Takashi¹
(¹Division of Clinical Cariology and Endodontology, Department of Oral Rehabilitation,
School of Dentistry, Health Sciences University of Hokkaido, ²Department of Restorative Dentistry,
Graduate School of Dental Medicine, Hokkaido University)
- P19. 近年の歯科用ジルコニアに対するレジンセメントの接着強さの長期耐久性
(修復)○矢部 淳^{1,2}, 入江正郎², 岡田正弘², 武田宏明¹, 鳥井康弘¹, 松本卓也²
(¹岡大病院・総合歯科, ²岡大院医歯薬・生体材料)
- P20. 高透光性ジルコニアとレジンセメントの接着性に対する10-MDPの濃度の影響
(修復) —サーマルサイクル後の剪断接着強さ—
.....○染次優子, 小林幹宏, 新妻由衣子, 菅井琳太郎, 長谷川正剛, 池田遼太,
寺島実華子, 真鍋厚史, 北原信也 (昭大歯・保存・美容歯科)
- P21. Effect of strontium chloride-containing HOCl-smear layer deproteinization on dentin bond strength of 1-SEAs
(修復)○ Kittisak Sanon¹, Takashi Hatayama¹, Keiichi Hosaka², Yasushi Shimada¹, Masatoshi Nakajima¹
(¹Department of Cariology and Operative Dentistry, Graduate School of Medical and Dental Sciences,
Tokyo Medical and Dental University (TMDU), ²Department of Regenerative Dental Medicine,
Tokushima University Graduate School of Biomedical Sciences)
- P22. 象牙質レジンコーティング面におけるレジンセメントの接着性能評価
(修復)○山下美樹, 平野恭佑, 伏島歩登志 ((株)ジーシー)
- P23. 抗菌的光線力学療法 (aPDT) 後の感染象牙質プレートに対するセルフエッチシステムの剪断接着強さ
(修復)○吉井大貴, 新海航一 (日歯大新潟・保存II)

- P24. 色調適合性を有する各種コンポジットレジン¹の曲げ特性
 (修復)○岩崎太郎¹, 永田俊介¹, 塚原 弾², 平山聡司², 谷本安浩¹
 (1日大松戸歯・生体材料, 2日大松戸歯・保存修復)
- P25. 新規微小引張試験法開発への予備的検討
 (修復)○山下航司, 戸井田 侑, 川村 碧, 川野晋平, 松本真理子, 星加修平, 川本千春,
 池田考績, 田中 享, モニカ ヤマウチ, 佐野英彦 (北大院歯・修復・歯内)
- P26. 低粘性バルクフィルコンポジットレジン¹の操作性および耐摩耗性
 (修復)○廣兼栄造¹, 高見澤俊樹^{1,2}, 鈴木美穂¹, 水谷聖人¹, 横山宗典¹, 須田駿一¹, 大内 元¹, 宮崎真至^{1,2},
 岩内伸雄³ (1日大歯・保存修復, 2日大歯総合歯学研究所・生体工学, 3オオタビル歯科クリニック)
- P27. 円柱窩洞におけるユニバーサルボンディング材¹の X 線不透過性—マイクロ CT による評価—
 (修復)○半場秀典, 中野岳志, 宮吉美仁, 石塚久子, 明橋 冴, 中村圭喜, 村松 敬 (東歯大・修復)
- P28. 光重合型コンポジットレジン¹の操作性および表面性状
 (修復)○田村友彦¹, 高見澤俊樹^{1,2}, 柴崎 翔¹, 石井 亮^{1,2},
 廣兼栄造¹, 宮崎真至^{1,2}, 川本 諒^{1,3}, 日野浦 光^{1,4}
 (1日大歯・保存修復, 2日大歯総合歯学研究所・生体工学, 3川本歯科医院, 4日野浦歯科医院)
- P29. 松本歯科大学病院で使用されている歯科用光照射器¹の性能
 (修復) —第2報 照射出力がコンポジットレジン¹の硬化深さに及ぼす影響—
○奥瀬稔之¹, 内川竜太郎¹, 吳 佳瑩², 小林 彩², 中村圭吾¹, 亀山敦史^{1,2}
 (1松歯大・保存, 2松歯大院・健康増進)
- P30. 充填用コンポジットレジン¹の蛍光特性の評価
 (修復)○神 聖史, 町田大樹, 伏島歩登志 ((株) ジーシー)
- P31. 表面粗さの違いが構造色¹を有するコンポジットレジン¹の色調適合性に及ぼす影響
 (修復)○三枝 眞, 黒川弘康, 高橋奈央, 柴崎 翔, 高見澤俊樹, 佐藤幹武, 岩崎圭祐, 宮崎真至
 (日大歯・保存修復)
- P32. コンポジットレジン¹のユニバーサルシェード¹における色調適合性の評価
 (修復)○廣原 周, 町田大樹, 伏島歩登志 ((株) ジーシー)
- P33. 新規フロアブルコンポジットレジン¹の重合時色調変化
 (修復)○森田翔平, 関口詠子, 多村美希, 渡邊慧子, 河合貴俊, 北 大樹, 光安廣記, 新田俊彦
 (日歯大・総合診療)
- P34. 「クリアフィル マジェスティ ES フロー」<Low>Universal の光学特性及び色調適合性
 (修復)○清水誠生, 亀谷剛大, 中屋敷 崇 (クラレノリタケデンタル (株))
- P35. エナメル質特異的結合性ペプチドによる初期エナメル質齲蝕の再石灰化効果
 (修復)○宮吉美仁, 半場秀典, 石塚久子, 中村圭喜, 村松 敬 (東歯大・修復)
- P36. 新規口腔内フッ化物滞留徐放制御技術¹の検討
 (修復)○橋本遼太¹, ○小野真一¹, 今崎麻里², 橋本匡太², 赤羽千佳³, 藤木政志³, 柿澤恭史¹
 (1ライオン(株)研究開発本部・先進解析科学研究所, 2ライオン(株)研究開発本部・オーラルケア研究所,
 3ライオン(株)研究開発本部・口腔健康科学研究所)
- P37. 新規亜鉛含有知覚過敏抑制剤¹ケアデザインシールド¹の知覚過敏抑制効果に関する
 (修復) 2 群間並行ランダム化比較試験
○松裏貴史¹, 前 めぐみ¹, 大平真之¹, 三原有美子¹, 山下恭徳¹, 杉本浩司², 山田志津香¹, 吉村篤利¹
 (1長大院歯歯薬・歯周歯内, 2長大病院・口腔管理)

- P38. テオブロミンおよび S-PRG フィラー含有歯面コーティング材の細菌付着性とイオン徐放性
 (修復)○清水翔二郎¹, 日下部修介¹, 高垣智博¹, 堀田正人², 池田正臣³, 市村 葉⁴, 二階堂 徹¹
 (¹朝日大歯・修復, ²朝日大, ³医科歯科大院・口腔機能再建工学, ⁴明海大歯・保存治療)
- P39. う蝕罹患歯質における赤色筋起蛍光発現条件の開発
 (修復) —*Streptococcus mutans* を付着させた滅菌歯牙試片を用いた検討—
○山田 理¹, 桑田啓貴², 伊佐津克彦¹, 長谷川篤司¹
 (¹昭大歯・保存・総合診療, ²昭大歯・口腔微生物)
- P40. カキタンニンの濃度がポリマイクロバイアルバイオフィルムへの抗菌効果に与える影響
 (修復)○富山 潔¹, 石澤将人¹, 浜田信城², Exterkate RAM³, 向井義晴¹
 (¹神歯大・保存修復, ²神歯大・口腔細菌, ³ACTA)
- P41. 睡眠が口腔バイオフィルム細菌叢におよぼす影響
 (修復)○外園真規¹, 朝日陽子², 栗木菜々子², 林 美加子², 竹中彰治¹, 野杻由一郎¹, 恵比須繁之²
 (¹新大院医歯・う蝕, ²阪大院歯・感染制御 (保存))
- P42. マウス歯髄・歯根膜における Type H 毛細血管の経時的变化
 (修復)○三友啓介, 駒田朋昭, 五十嵐章智, 村松 敬 (東歯大・修復)
- P43. 新規水硬性仮封材における辺縁封鎖性評価
 (修復)○星野智大, 森 大三郎, 伏島歩登志 ((株) ジーシー)
- P44. 「アローマインジェクション」を用いた印象撤去時における引き抜き力の評価
 (修復)○新関尚史, 立野敦史, 伏島歩登志 ((株) ジーシー)
- P45. 炭を配合したシート状の歯磨剤による色素沈着物の除去効果に関する比較検討
 (修復)○中畑亜加音, 岸本玲奈, 織田真帆, 浅木隆夫 (ホワイトエッセンス (株) ヘルスケア事業部)
- P46. 炭を配合したシート状の歯磨剤と LED ライト照射の併用における色素沈着物の除去に関する効果検証
 (修復)○中畑亜加音, 織田真帆, 岸本玲奈, 浅木隆夫 (ホワイトエッセンス (株) ヘルスケア事業部)
- P47. LPS で刺激されたヒト歯髄細胞における MicroRNA146b の抗炎症作用
 (歯内)○韓 沛豊, 砂田 (奈良) 圭介, 川島伸之, WANG Shihan, KIEU Quoc Thoai, 興地隆史
 (医科歯科大院・歯髄生物)
- P48. Caffeic acid phenethyl ester (CAPE) が歯髄細胞の VEGF 産生に与える影響
 (歯内)○蔵本 瞳, 中西 正, 武川大輔, 細川由樹, 三枝克啓, 保坂啓一 (徳大院・再生歯科治療)
- P49. スフィンゴシン-1-リン酸のヒト歯髄培養細胞における硬組織形成能への影響
 (歯内)○倉持光成¹, 岡部 達^{1,2}, 神尾直人¹, 葉山朋美¹, 深井譲滋¹, 渡邊昂洋¹, 松島 潔^{1,2}
 (¹日大松戸歯・歯内, ²日大・口腔科学研究所)
- P50. BONDMER Lightless のヒトセメント芽細胞に対する細胞障害性について
 (歯内)○王 琰萱¹, 渡邊清子², 武藤徳子¹, 石井信之¹ (¹神歯大・歯内, ²神歯大・教養教育)
- P51. M2 マクロファージの培養上清が歯髄幹細胞の石灰化に及ぼす影響
 (歯内)○門脇正敬¹, 吉田晋一郎², 糸山知宏², 友清 淳²,
 濱野さゆり^{1,3}, 杉井英樹¹, 長谷川大学¹, 前田英史^{1,2}
 (¹九大院歯・口腔機能 (歯科保存), ²九大病院・歯内治療科, ³九大院歯・OBT 研究センター)
- P52. ヒト歯髄培養細胞におけるフラクタルカインの炎症作用の検索
 (歯内)○五明夏子¹, 岡部 達^{1,2}, 神尾直人¹, 葉山朋美¹, 深井譲滋¹, 渡邊昂洋¹, 松島 潔^{1,2}
 (¹日大松戸歯・歯内, ²日大・口腔科学研究所)
- P53. 高出力 LED 照射はヒト歯髄幹細胞の硬組織分化を促進する
 (歯内)○田口麗子¹, 嘉藤弘仁², 至田宗泰¹, 梅田 誠², 前田博史¹ (¹大歯大・口腔治療, ²大歯大・歯周病)

- P54. BCL9 依存性 Wnt/ β -catenin シグナルの活性化がヒト歯髄幹細胞における
 (歯内) 低酸素誘導性の骨芽・象牙芽細胞分化を促進する
○折笠紫音, 川島伸之, 藤井真由子, 野田園子, 橋本健太郎, 田澤健人, 興地隆史
 (医科歯科大院・歯髄生物)
- P55. S1P および BMP-9 がマウス歯乳頭由来幹細胞の骨芽細胞/象牙芽細胞分化に及ぼす影響
 (歯内)○松崎英津子^{1,2}, 廣瀬陽菜¹, 藤政清志朗¹, 二階堂美咲¹, 水上正彦¹, 松本典祥¹, 阿南 壽¹
 (1福歯大・修復・歯内, 2福歯大・口腔医学研究センター)
- P56. Regenerative Endodontic Procedure 後の歯髄の治癒に関する臨床的考察
 (歯内)○永山智崇, 林 美加子 (阪大院歯・感染制御 (保存))
- P57. 糖尿病モデルマウスを用いた実験的歯髄炎における歯髄防御反応の解明
 (歯内)○佐藤イテヒョン, 武藤徳子, 石井信之 (神歯大・歯内)
- P58. イヌ同一個体における乳歯および永久歯歯髄幹細胞自家移植による歯髄再生能の比較
 (歯内)○Ziauddin SM¹, 中島美砂子^{1,2}, 富永三千代¹, 庵原耕一郎¹
 (1長寿医療研究センター・ジェロサイエンス研究センター・再生歯科医療, 2RD 歯科クリニック)
- P59. ハイブリッド組み換え PP を応用した硬組織再生療法の開発
 (歯内)○中西 惇¹, 鈴木茂樹², 吉田和真¹, 平田-土屋志津¹, 山田 聡², 柴 秀樹¹
 (1広大院医系科学・歯髄生物, 2東北大院歯・歯内歯周)
- P60. Activin A がヒト歯髄細胞の象牙芽細胞様分化に及ぼす影響について
 (歯内)○富田洋嘉¹, 杉井英樹¹, 門脇正敬¹, Mhd Safwan Albougha¹, 足立織利恵¹, 友清 淳²,
 濱野さゆり^{1,3}, 長谷川大学², 吉田晋一郎², 糸山知宏², 小幡純子¹, 前田英史^{1,2}
 (1九大院歯・口腔機能 (歯科保存), 2九大病院・歯内治療科, 3九大院歯・OBT 研究センター)
- P61. Effect of Kinematics on the Surface Characteristics, Torque/Force Generation,
 (歯内) and Shaping Ability of a Nickel Titanium Rotary Glide Path Instrument
○Moe Sandar Kyaw, MAKI Keiichiro, KIMURA Shunsuke, Myint Thu,
 OMORI Satoshi, EBIHARA Arata, OKIJI Takashi
 (Department of Pulp Biology and Endodontics, Division of Oral Health Sciences,
 Graduate School of Medical and Dental Sciences, Tokyo Medical and Dental University (TMDU))
- P62. Dynamic Torque and Screw-in Force of Glide Path Instruments in Different Canal Configurations
 (歯内)○Myint Thu, EBIHARA Arata, Moe Sandar Kyaw, KASUGA Yuka, MAKI Keiichiro,
 OMORI Satoshi, KIMURA Shunsuke, NISHIJO Miki, OKIJI Takashi
 (Department of Pulp Biology and Endodontics, Division of Oral Health Sciences,
 Graduate School of Medical and Dental Sciences, Tokyo Medical and Dental University (TMDU))
- P63. 歯質切削量を抑制した根管形成後の各根管洗浄法による清掃性の評価
 (歯内)○望月綜太, 渡辺 聡, 劉 嘉懿, 興地隆史 (医科歯科大院・歯髄生物)
- P64. 歯頸部象牙質の低侵襲切削が根管形成に及ぼす影響について
 (歯内)○椿 一之, 宇都宮舞衣, 下島かおり, 武藤徳子, 石井信之 (神歯大・歯内)
- P65. Bioactive glass- β TCP 複合粒子の作製および細胞毒性評価
 (歯内)○鷺尾絢子¹, 池田 弘², 北村知昭¹ (1九歯大・保存, 2九歯大・生体材料)
- P66. バイオセラミックス系シーラーを用いて根管充填を行った自家歯牙移植歯に関する臨床的検討
 (歯内)○森川雅己¹, 水谷梨紗¹, 三好弥恵¹, 岩崎拓也¹, 芳澤享子², 増田宜子¹
 (1松歯大・保存, 2松歯大・口腔顎顔面外科)

- P67. ラット上顎臼歯に充填された低濃度ユージノールを含む新しい根管シーラーの根尖歯周組織への影響
(歯内)○西田太郎¹, 前田宗宏¹, 倉治竜太郎^{2,3}, 橋本修一⁴, 沼部幸博³, 五十嵐 勝¹
(¹日歯大・保存, ²日歯大・生命歯科, ³日歯大・歯周病, ⁴日歯大)
- P68. 歯内療法への応用を考えた biphasic calcium phosphate cement の基礎的研究
(歯内) 一粒子径が辺縁封鎖性に及ぼす影響について—
.....○中村健志¹, 林 誠^{1,2}, 鈴木裕介^{1,2}, 安川拓也^{1,2}, 遠山由理香¹,
菅原明喜^{3,4}, 掛谷昌宏^{5,6}, 伊藤智加^{7,8}, 武市 取^{1,2}
(¹日歯大・歯内療法, ²日歯大総合歯学研究所・高度先端医療, ³日歯大, ⁴菅原歯科, ⁵日歯大・歯科理工,
⁶日歯大総合歯学研究所・生体工学, ⁷日歯大・補綴 I, ⁸日歯大総合歯学研究所・顎口腔機能)
- P69. キャナルスペースの寸法変化と圧縮強度の評価
(歯内)○三谷将弘, 小野一弘, 伏島歩登志 ((株)ジーシー・研究所)
- P70. バイオガラス含有シリコン系根管充填用シーラーがヒト歯根膜幹細胞株におよぼす影響について
(歯内)○一法師啓太¹, 友清 淳², 小野太雅², 山下 梢¹, M. Anas Alhasan¹,
濱野さゆり^{1,3}, 杉井英樹², 吉田晋一郎², 糸山知宏², 前田英史^{1,2}
(¹九大院歯・口腔機能 (歯科保存), ²九大病院・歯内治療科, ³九大院歯・OBT 研究センター)
- P71. 感染根管歯の歯髄再生における根尖孔外除菌の重要性
(歯内)○庵原耕一郎¹, Ziauddin SM¹, 冨永三千代¹, 中島美砂子^{1,2}
(¹長寿医療研究センター・ジェロサイエンス研究センター・再生歯科医療, ²RD 歯科クリニック)
- P72. I 型コラーゲン添加時における *Enterococcus faecalis* の遺伝子発現様態の解析
(歯内)○平川陽基, 杉本貞臣, 辻 則正, 稲本雅之, 前田博史 (大歯大院・歯内治療)
- P73. Terpinen-4-ol の根管内細菌に対する抗菌性の検討
(歯内)○神谷治伸¹, 原口 晃², 御手洗裕美², Fakatava Naati¹, 祐田明香², 前田英史³, 和田尚久²
(¹九大院・歯学府・総合歯科, ²九大病院・総合診療科, ³九大院歯・口腔機能 (歯科保存))
- P74. 歯内治療が原因で菌血症となった単心室症患者の症例報告とその対応策の提案
(歯内)○児玉加奈子¹, 井手口英隆¹, 岡本憲太郎², 佐光秀文², 松本俊樹¹, 大森一弘², 山本直史¹, 高柴正悟¹
(¹岡大院医歯薬・歯周病態, ²岡大病院・歯周科)
- P75. 自家歯牙移植により上顎洞穿孔部の閉鎖を図った一例
(歯内)○文岩武司, 佐古 亮, 鈴木 穂, 丹沢聖子, 中里晴香, 古澤成博 (東歯大・歯内)
- P76. コーンビーム CT を用いた上下顎第三大臼歯の根管形態評価
(歯内)○添田比呂子, 渡辺 聡, 興地隆史 (医科歯科大院・歯髄生物)
- P77. 光透過性ファイバーポストを用いた支台築造システムの根管モデル深部における
(歯内) 光重合型築造用レジンの重合率に関する検討
.....○三浦弘喜¹, 吉居慎二², 池田 弘³, 北村知昭¹
(¹九歯大・保存, ²九歯大・LD 教育推進, ³九歯大・生体材料)
- P78. 歯科治療に用いるデジタル拡大鏡の有効性について
(歯内)○吉田拓正, 吉田 凌, 山崎泰志, 山本祐子, 細矢哲康 (鶴歯大・歯内療法)
- P79. 高グルコース濃度下でのヒト歯肉由来血管内皮細胞への影響
(歯周)○鈴木亮太郎¹, 丸山昂介², 清水 豊³, 佐藤柚香里¹, 八板直道¹, 佐藤遥香¹, 両角祐子², 佐藤 聡^{1,2,3}
(¹日歯大院新潟・歯周機能治療, ²日歯大新潟・歯周病, ³日歯大新潟・総合診療)
- P80. エラスターゼの歯肉上皮バリア傷害作用を介した歯周組織破壊機序の解析
(歯周)○日吉 巧^{1,2,3}, 土門久哲^{2,3}, 前川知樹^{1,2,3}, 田村 光^{1,3}, 笹川花梨^{1,3}, 多部田康一¹
(¹新大院医歯・歯周, ²新大院医歯・高度口腔機能教育研究センター, ³新大院医歯・微生物感染症)

- P81. 老齢マウスにおける DEL-1 を介した骨代謝機構の制御
 (歯周)○田村 光^{1,2}, 前川知樹^{1,2,3}, 土門久哲^{2,3}, 日吉 巧^{1,2,3}, 多部田康一¹
 (1新大院医歯・歯周, 2新大院医歯・微生物感染症, 3新大院医歯・高度口腔機能教育研究センター)
- P82. 低分子化合物を用いた直接誘導での機能性ヒト骨芽細胞の創出
 (歯周)○岸本紗季^{1,2}, 山本健太^{1,2}, 小野龍太郎¹, 足立圭司¹, 大迫文重¹, 山本俊郎¹, 金村成智¹
 (1京府医大院・歯科口腔科学, 2京府医大院・免疫学)
- P83. Activin A によるヒト前骨芽細胞の分化誘導に関わるシグナル伝達の解析
 (歯周)○杉井英樹¹, Mhd Safwan Albougha¹, 足立織利恵¹, 富田洋嘉¹, 友清 淳²,
 濱野さゆり^{1,3}, 長谷川大学², 吉田晋一郎², 糸山知宏², 小幡純子¹, 前田英史^{1,2}
 (1九大院歯・口腔機能 (歯科保存), 2九大病院・歯内治療科, 3九大院歯・OBT 研究センター)
- P84. JNK 阻害による歯根膜幹細胞の骨芽細胞分化促進のメカニズム解析および歯周組織再生への影響
 (歯周)○兼子大志¹, 長谷川大学², 糸山知宏², 吉田晋一郎²,
 友清 淳², 濱野さゆり^{1,3}, 杉井英樹¹, 前田英史^{1,2}
 (1九大院歯・口腔機能 (歯科保存), 2九大病院・歯内治療科, 3九大院歯・OBT 研究センター)
- P85. マラッセ上皮-歯髄間葉相互作用を応用した歯根膜関連遺伝子の発現解析
 (歯周)○高橋周平¹, 平木大地², 植原 治³, 安彦善裕¹
 (1北医大歯・口腔病理, 2北医大歯・組織再建口腔外科, 3北医大歯・保健衛生)
- P86. 2 次性咬合性外傷を有する広汎型重度慢性歯周炎患者に包括的歯周治療を行った一症例
 (歯周)○西川泰史¹, 成石浩司², 二宮雅美², 植村勇太², 湯本浩通²
 (1徳大病院・口腔インプラントセンター, 2徳大院・歯周歯内)
- P87. 根分岐部病変を有する限局型慢性歯周炎に対し GTR 法を用いた一症例
 (歯周)○五十嵐 (武内) 寛子, 沼部幸博 (日歯大・歯周病)
- P88. 歯間清掃具未使用者を対象としたデンタルフロスの仕様の違い
 (歯周) (ホルダータイプと糸巻きタイプ) が使用状況に与える影響
○石川悠湖¹, 倉光祥平¹, 林 忠紘¹, 田村康治²
 (1小林製薬 (株) ヘルスケア事業部, 2旭ヶ丘ホリクリニック)
- P89. 各種イオンによるヒト歯髄幹細胞の増殖作用と石灰化作用
 (その他)○宮野侑子¹, 新海航一^{1,2}, 三上正人³, 葛城啓彰³
 (1日歯大院新潟・硬組織機能治療, 2日歯大院新潟・保存 II, 3日歯大院新潟・微生物)
- P90. 低出力超音波パルスが BMP-2 配合ゼラチンハイドロゲルを口蓋部に注入した場合の骨形成に及ぼす影響
 (その他)○山路公造¹, 横山章人¹, 松崎久美子¹, 大原直子¹, 吉山知宏¹, 菅谷 勉², 島田康史¹, 吉山昌宏¹
 (1岡大院医歯薬・保存修復, 2北大院歯・歯周・歯内)
- P91. 上顎左側第二大臼歯部で認められた多根歯の歯根嚢胞の 1 例
 (その他)○内田啓一^{1,2}, 喜多村洋幸¹, 高谷達夫¹, 森 啓¹
 (1松歯大病院・初診室 (口腔診断科・口腔診療科), 2松歯大院・硬組織疾患制御再建)
- P92. 熱可塑性樹脂シートに対する各種洗浄剤の物性への影響
 (その他)○星加知宏, 西谷佳浩 (鹿大院医歯・修復歯内)
- P93. 歯科ユニット給水管路 (DUWL) 内汚染の実際と電解機能水の効果
 (その他)○伊東-信田有希¹, 大森一弘², 伊東 孝³, 大久保圭祐⁴, 平井公人², 山本直史¹, 高柴正悟¹
 (1岡大院医歯薬・歯周病態, 2岡大病院・歯周科,
 3岡大病院新医療研究開発センター・次世代医療機器開発部, 4厚生労働省・医療機器政策室)

P94. 歩行速度低下に関連する口腔機能低下症測定項目の検討

(その他)○糠谷優貴子¹, 遠藤悠美^{1,2}, 足立哲也¹, 雨宮 傑^{1,2}, 山本俊郎¹, 坂下敦宏¹, 中村 亨¹, 金村成智¹
(¹京府医大院・歯科口腔科学, ²京都中部総合医療センター・歯科口腔科学)

P95. 口腔外吸引装置を用いた歯科診療室の音環境

(その他)○山田朋美¹, 野崎一徳², 林 美加子¹ (¹阪大院歯・感染制御 (保存), ²阪大病院・医療情報室)

P96. 歯科治療におけるストレス評価—Visual Analog Scale を用いた治療評価—

(その他)○武村幸彦¹, 花岡孝治², 木村浮子³, 二階堂 修³, 渡邊真由美⁴, 向井義晴¹
(¹神歯大・保存修復, ²神歯大・総合歯学教育, ³神歯大病院, ⁴神歯大・歯科メンテナンス)

歯科衛生士ポスター発表

DH1. フッ化ジアンミン銀の歯根象牙質脱灰抑制効果の検討

(修復)○倉又七海¹, 枝並直樹², 野村由一郎², 吉羽邦彦³
(¹新大医歯病院・歯科衛生, ²新大院医歯・う蝕, ³新大院医歯・口腔保健)

DH2. 有病者のメンテナンスにおいて、根面う蝕への対応を経験した1症例

(症例)○岡田瑞希¹, 永山智崇^{1,2}, 林 美加子² (¹永山歯科医院, ²阪大院歯・感染制御 (保存))

DH3. 食生活習慣の改善によりう蝕リスクが低減した1症例

(症例)○相馬沙季¹, 渡部平馬¹, 大墨竜也², 浅井哲也³
(¹大通り歯科, ²まつみだい歯科診療所, ³浅井歯科医院)

DH4. 0歳時からメンテナンスを始めた受診者の4歳時のう蝕に関するアウトカムの評価

(症例)○神家満久実 (坂田歯科医院)

DH5. 広汎型重度慢性歯周炎の7年経過症例—歯科衛生士としての関わり—

(症例)○吉田祥子, 安井里枝, 樽味 寿 (たるみ歯科クリニック)